

市民の力を活かすまちづくり

2019年版

「市民一人ひとりに役割と居場所があるまち」を目指して、市民のみなさんの力を各分野で活かしたまちづくりを進めようと、さまざまな取り組みを進めています。2019年1年間で行われた目玉となる事業を中心にをご紹介します。

まちづくり協議会【たつせがある課】

「まちづくり協議会(まち協)」とは、地域が主体性を持って、地域特有の課題に取り組む地域コミュニティを構築するため、地域に根ざした自治会や子ども会、シニアクラブ、企業、NPO、各種活動団体等をネットワーク化した組織です。

西小学校区および市が洞小学校区では、既にまちづくり協議会が設立されており、地域でのつながりづくりを目的とした事業など、地域の課題解決に向けた取り組みが進められています。

北小学校区では、設立に向けた準備会の中で検討を進めており、「防災」をテーマとした交流会が開催されました。

南小学校区では、設立に向けたキックオフイベントを開催し、設立への機運醸成を図っています。



西まち協あいさつ運動



市が洞まち協オープンイベント



北まち協交流会



南まち協キックオフイベント

リモテラス運営協議会【たつせがある課】

2021年度にリモ長久手古戦場駅北側のリモテラス内に開設を予定している「リモテラス公益施設(仮称)」の設計および管理・運営案を検討し、その内容を市に対して提案を行う団体です。2週間に1回程度集まって、施設に必要な機能や将来的に自分たちでも管理ができる施設の規模等について話し合いを重ねています。

今年度は、市民のみなさんにリモテラスを知ってもらうためにイオンシネマを使って映画上映会を行ったほか、イオンモール長久手と連携し夏祭りを実施しました。

その他にも定期的な活動として、毎月第1土曜日にリモ長久手古戦場駅北側周辺の清掃活動「クリーンアップ作戦」、月3回程度いずれも金曜日に協議会スタッフが公益施設建設予定地に簡易テントを立て、近くを通りかかる市民とリモテラスについて語り合う「やってみようにいってみよう」も実施しています。



中央2号公園で行われた夏祭りの様子

市民まちづくり計画の推進【経営企画課】

2018年度、ながくて未来図(第6次総合計画)で描く、目指す10年後のまちの姿を実現するために、市民で取り組む「市民アクション」をまとめた「市民まちづくり計画」をつくりました。

2019年度からは、チームごとに市民アクションを実施しており、11月にはチームの主催で、学生の力を活かしたまちづくりを進めるため「第1回長久手市学生交流会」が開催されました。

今後も、新たな仲間を巻き込みながら各チームがアクションを起こしていきます！



古戦場公園再整備事業ワークショップ【生涯学習課】

2018年度から今年の1月までの間に市民ワークショップを8回開催し、古戦場公園内でさまざまな活動を行う市民組織の設立に向けて取り組んでいます。

市民ワークショップ参加者には、引き続き、市民主体のイベント等を通して、自分たちで何ができるかということを検討していただき、市民組織を設立したいと考えています。

※11月30日に実施したイベントの詳細については、P13を参照ください。

